

辞意は撤回 値上げは次々 志賀市長が居直り

日本共産党議会報告
2005年1月号

明けましておめでとうございます。
今年3月は市議会議員選挙です。みなさんの願い実現のため、「議席めざしてがんばります。」



自立の決意示した住民投票 市長は居直り国保を値上げ次々

十一月の住民投票では合併「反対」が「賛成」を倍近く上回りました。市民の審判にいったんは辞意を表明した志賀市長は、十二月議会での田辺博市議の質問への答弁で「市民の選択は『自立東金市』でありますから、市長としての責務は『自立東金市』の道筋をつけること」と居直りました。

志賀市長は十二月議会の終了した十二月二十二日、記者会見を開き、辞意を撤回するとともにこれからの市政運営について「国民健康保険や下水道料金の値上げなどの改革が必要で、市民生活に大なり小なりの影響は出る」と、市民に対して、みずから招いた「財政難」のしわ寄せをする態度を明らかにしました。

自立のための予算確保し 市民生活優先を!

十二月市議会の一般質問で、日本共産党の田辺博市議は「長引く不況のなかだからこそ、〇五年度予算は市民生活優先の編成が必要」と主張し、公共事業を必要最小限に抑えること、公共事業の価格を二割程度下げること、本来なら市職員でも遂行できる委託業務を見直すことなどで財源を確保し、福祉・医療・教育・産業振興に重点的に予算を配分せよと要求しました。

これに対して志賀市長は、「財政リフレッシュプラン」などにもとづく市民負担増で従来型の予算編成を行う意図を表明。まるで「自立の道を選んだ市民に自分の負担を覚悟してもらおう」と言わんばかりの態度です。これでは「市民が主人公」とスローガンが泣いてしまいます。

合併ご破算で白紙に戻ったはずが市民にも議会にも内緒で

ゴミ袋値上げ計画が!

現在、東金市、大網白里町、九十九里町、成東町のゴミ処理は、一市三町の清掃組合で一括で行っていますが、ゴミ収集は各市町でそれぞれ独自に行っています。

ます。ところがこの一市三町は昨年十月に、市民や議会にさえ内緒で、合併の有無にかかわらず、平成十八年四月から収集も一括で行い、それにもなつてゴミ袋の値段も三十五円に統一することを合意しています。

深刻な不況と年金・医療の負担増、そして増税。こんなときにゴミ袋の大幅値上げとは許せません。声を合わせてやめさせましょう。

どうなる県立病院!?

千葉県は、財政難や県立東金病院の老朽化を理由に、新東金病院を中心に成東病院、大網病院を統合した「山武地域医療センター」構想を進めています。

この計画の最大の問題点は、県が病院建設や運営の責任を民間や市町村に押しつけ、県としての責任を放棄するところにあります。経費削減のための統合や民営化では、採算の合わない医療分野が切り捨てられ、山武地域の医療過疎はいつそう進みかねません。

県の責任で、東金病院を救急救命などの高度医療にも対応できるように整備・拡充すべきではないでしょうか。

ご協力ありがとうございました
「市政アンケート」の結果報告

- 市政に要望したいベスト5
- 1位 水道料金の値下げ
 - 2位 固定資産税の引き下げ
 - 3位 快速含む東金線の増便
 - 4位 国保税の引き下げ
 - 5位 大型公共事業の見直し

介護保険料について

高い	78.3%
普通	21.7%
低い	0%

介護保険利用料について

高い	68.4%
普通	31.6%
低い	0%

日本共産党演説会

2月18日(金)午後7時~
東金文化会館
弁士 小池晃参議院議員(予定)
田辺博、前田京子もお話します。
どなたでも参加できます。お気軽におこしください。